

大阪調査 1部

大阪調査 2部

大阪調査 3部

大阪営業部

堺支店

奈良支店

和歌山支店

【推しのCompany】

～調査員 西崎晃輔 の
オススメ企業～

株式会社ヤマト

TDB企業コード：581672251

法人番号：4120001085883

所在地：大阪府大阪市平野区長吉川辺4-1-16

TEL：072-339-5360

設立：1995年（平成7年）5月

代表：辻井 竜太氏

従業員数：30名

事業内容：真空関連装置や加熱装置などの開発・
設計・製造

HP：https://www.yamato-gr.jp

きっと100年続く企業になるだろう。(株)ヤマトには、そう思わせる魅力と仕組みがある。

当社は真空関連装置や加熱装置などの開発・設計・製造を手がけており、主力製品は大きく2つ。産総研や大学と共同開発したアルミニウム溶湯用浸漬ヒータは国内No.1のシェアを誇り、国内に同じ製品を取り扱える業者はほとんどいない。もう1つは、ピュアボックス（グローブボックス）。気密性の高いステンレス製の容器にグローブを取り付け、空気中では扱えない試料を取り扱い、作業することができる装置だ。次世代エネルギー開発や、触媒機能を持った嫌気性微生物などのエレクトロニクス、バイオ、新素材、有機化学といった幅広い分野で活用されている。このピュアボックスには音声認識機能があり、グローブから手を抜くことなく音声で操作ができるため利便性も高い。大手メーカーの研究開発機関から高い評価を得たことで、直接受注につながった。「製造業を製造サービス業に」という考えのもと、お客さまの声に真摯に耳を傾け、ニーズに応じたきめ細やかなサービスを提供している。

◆人件費＝将来の資産

100年続く企業になるために、人財に投資してきた。辻井社長は「人件費は費用ではなく将来の資産だ」と言い切る。資金に余裕がない頃からベースアップを実施し、獲得した利益を従業員に還元したことで、モチベーションが向上。好待遇によって離職率が低下し、優秀な人財をさらに採用できる好循環が生まれた。辻井社長は従業員の夢やキャリアプランと真剣に向き合い、その実現の支援にも積極的だ。会社の方向性と従業員のベクトルが一致しているため、職場でも大きな力を



代表取締役社長 辻井 竜太氏

もたらしている。直近5年間で、従業員数は微増だが、売り上げは倍増。強い組織を目指し、人と向き合い、人財を育てる。今の従業員が土台となり、100年後の当社を支える企業文化を創り出している。

◆20年ごとに経営者が代わるワケ

100年までの道のりを5つのクールに分け、20年ごとに経営者を代えることを決めている辻井社長。創業40年の節目となる10年後に代表交代を行うと明言している。交代時期が決まっていることから、後継者候補のモチベーションは高い。現在、3名の後継者候補がおり、各人が社内外から信頼を獲得できるよう切磋琢磨している。

辻井社長は交代までの10年間でグループ売上高30億円を目指しており、M&Aによる生産能力の向上に取り組んでいる。2024年1月には製缶板金を手がける(株)中島工作所を100%子会社化。同社には豊富な機械設備があり、製缶板金に加え、切削加工、金型製造に対応できる。今後の業容拡大に向けて、生産能力を拡充するとともに、熟練工の技術を若手に伝えている。一方で、100%子会社であった(株)シンエイの株式を同社で勤務していた従業員に売却。のれん分けを行うことで経営人材の育成にも注力している。

当社の経営理念は「挑戦と責任」。「社会から信頼される100年継続企業を目指します」という経営ビジョンを実現するための仕組みは日々整いつつある。

(大阪支社調査第1部第3課 西崎 晃輔)